



[様式第3号]

資料提供年月日	令和4年9月1日	
問い合わせ先	課名	岡山シティミュージアム
	電話	直通 898 - 3000
担当者	職名・氏名	館長 小西 智夫
	職名・氏名	館長補佐 飯島 章仁

## 広報連絡

- 1 件名 第107回 ミュージアム講座 上映会「映像でたどる岡山城」を開催します
- 2 趣旨 現在開催中の岡山シティミュージアム 企画展「岡山城歴史絵巻Ⅱ」の関連企画として、岡山城を様々な内容でより深く知っていただくために、当館が誇る映像アーカイブから選りすぐりの作品を蔵出しするほか、新たに撮影した映像とアーカイブ映像を融合して、私たちの誇り岡山城と城下町岡山の歴史をたどります。
- 3 日時 令和4年9月17日（土）  
開場/13時30分 開演/14時 終演予定/15時30分
- 4 場所 岡山シティミュージアム 4階講義室（北区駅元町）
- 5 内容 岡山城の多面的な姿に映像で迫り、岡山市民の誇り、心の拠り所である岡山城を深く掘り下げて紹介します。  
※ 詳細は別添チラシを御覧ください。

# 2022年9月17日（土）

## 企画展「岡山城歴史絵巻Ⅱ」関連企画

### 上映会

# 「映像でたどる岡山城」

（第107回ミュージアム講座）



11月3日（文化の日）に迫った岡山城のリニューアルオープンを前に、岡山シティミュージアムでは企画展「岡山城歴史絵巻Ⅱ」が開催中です。この展覧会の関連企画として上映会「映像でたどる岡山城」を開催します。岡山シティミュージアムが誇る映像アーカイブから選りすぐりの作品を蔵出しする他、多彩な新撮映像とアーカイブ映像で私たちの誇り岡山城と城下町岡山の歴史をたどります。

日時 9月17日（土） 開場 13:30 開演 14:00 終了予定 15:30  
会場 JR岡山駅西口と連絡通路で直結されたリットシティビル南棟  
4階 岡山シティミュージアム講義室  
参加無料 定員 60名（\*電話による事前の申し込みが必要です。  
申し込み開始：9月2日（金）10:00より）

（問い合わせ先）

岡山シティミュージアム

電話：086-898-3000

（月曜休館・午前10時～午後6時）

## <上映予定の映像作品>



### ■「宇喜多氏ゆかりの地を訪ねて」

企画・制作：岡山市デジタルミュージアム

完成：2008年

長さ：27分

岡山シティミュージアムの映像アーカイブで保存されている岡山城関係の選りすぐりの一品。岡山城と岡山のまちの礎を

築いた宇喜多直家・秀家父子ゆかりの地をビデオカメラで訪ね歩いた作品です。直家が生まれた地とされる瀬戸内市邑久町豊原の砥石城、直家が初めて得た城「国とりはじまりの地」の乙子城、直家飛躍の地となった岡山市東区の沼（亀山）城、秀家終焉の地・八丈島などを巡り、二人の足跡に思いを馳せます。レポーターは元岡山市文化財課長の乗岡実さんが務めます。



### ■「岡山ファイブ

～岡山を築いた英傑たち～

企画・制作：岡山シティミュージアム

完成：2022年7月9日

長さ：約30分

岡山市の発展は、一介の土豪から身を起こした戦国大名・宇喜多直家が旭川沿い

の小さな岩山・石山を領国支配の本拠地として定めたことに始まります。歴代城主15人の中から“創業者”直家、壮麗な天守閣を建てた息子の秀家、悲運の短命の城主・小早川秀秋、備前岡山藩の基礎を築いた名君・池田光政、後楽園を造った文化人・綱政の5人を取り上げ、岡山市の戦国以来450年の歴史を振り返ります。5階展示室で上映中の5人の城主を描いた作品の総集編です。監修は岡山大学名誉教授 倉地克直さん、元岡山市文化財課長 乗岡実さん。



### ■「映像記録 岡山城“令和の大改修”」

企画・制作：岡山シティミュージアム

映像提供：おかやま城下町物語実行委員会

完成：2022年9月（予定）

長さ：約20分（予定）

岡山城は2021年6月から天守閣の耐震補強工事を中心としたリニューアルの

ために休館中ですが、“令和の大改修”と呼ばれるこの工事をこれまでに撮りためた映像で振り返ります。何故耐震改修が必要なのか？どこをどう改修したのか？天守閣の塗り替えで使用した黒い塗料はどのようなものか？2021年11月27日の現場説明会の映像、天守閣内部の耐震工事を記録した映像、後楽園や月見橋などから工事風景を撮影した四季折々の映像などで構成します。（以上）